


データサイエンス技術の応用

産業医学分野で分析・予測支援サービスを活用

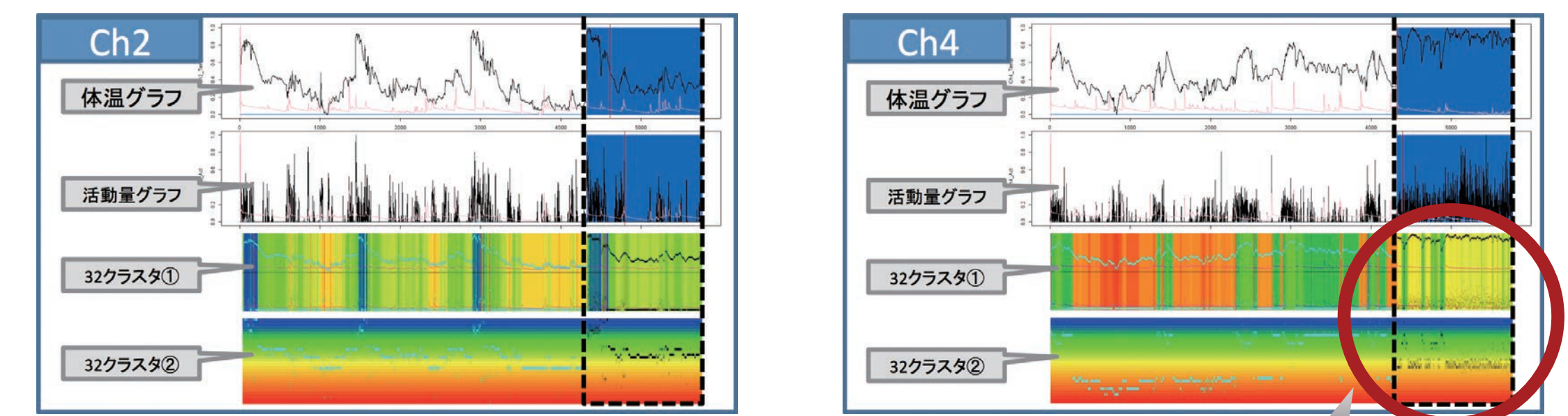
分析・予測支援

北九州産業学術推進機構と産業医科大学による
『快適な労働環境と健康維持・増進の実現に向けた研究』
従業員のパフォーマンス向上とプレゼンティーズムの改善により、無駄なコストを削減!
健康経営の実現による効率の良い生産とリスクの低減、更には超低炭素社会への貢献!

プレゼンティーズムとは、疾患や症状を抱えながら出勤し、本来発揮されるべきパフォーマンスが低下している状態をさす。



※下記グラフは動物実験のデータです。



機械学習により平常時と異なる状態を検知!

※本研究は、(公財)北九州産業学術推進機構が実施する「国立研究開発法人 科学技術振興機構 研究成果展開事業 世界に誇る地域発研究開発・実証拠点(リサーチコンプレックス)推進プログラム」FS事業における成果です。



公益財団法人 北九州産業学術推進機構
Kitakyushu Foundation for the Advancement of Industry, Science and Technology

